

## 市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	令和 元年 9月26日(木) 午後7時30分～午後 9時
会場	清助新田集落センター
地域座談会の内容(意見交換等の内容等)	
<p>①集落センターのメンテナンス、改修に関する市の補助金について、世帯数により補助率が決まっているが範囲等もう少しきめ細かな補助率を検討してほしい。また、公的融資制度の検討など支援制度の充実をお願いしたい。</p> <p>→世帯数の少ないところは補助率を上げているが、実績等を見ながら制度の見直しを検討するのはやぶさかではない。融資については現状ないが、今後の取り組みとして考えに入れながら、地域の皆さんが使いやすいように支援の充実を行っていく。</p> <p>②子どもたちの遊び場がないので西部地区のどこかに例えば農業校舎の跡地などに西部全体で遊べるような大きな広場や屋内施設を作してほしい。</p> <p>→屋内遊戯施設の整備は他の地区からも要望されている。農業校舎の跡地については、元々地区民の方が寄付した土地なので活用について考え方をまとめて県の方をお願いしていき西部地区の活性化を図っていく。アイデア等寄せてもらいたい。</p> <p>③空き家問題について、管理する人がいない場合は周囲に迷惑をかけている。解体助成等対策についての考えをお聞きしたい。</p> <p>→今年5年ぶりに再調査を委託しているのでより正確な件数が出てくる。所有者がわからないと荒れ放題になり迷惑をかけることになるわけだが、解体補助の件数が少ないので制度普及を図り、実態を把握したうえで状態の良い空き家の利活用等個別に対応できるよう必要な支援対策を検討していきたい。</p> <p>④西部地区公民館の備品について、高松地区全体の事業・行事の際に貸し出ししていただきたいので、拡声器、精度の良い移動用アンプ、マイクを備えてほしい。</p> <p>→来年度に向けた予算化を図っていききたい。</p> <p>⑤ふるさと納税について、どんなことに使われているのか、また、返礼品はどんなも</p>	

のなのか現状をおしえてもらいたい。

→平成 28 年度は 23 億、29 年度は 16 億、30 年度は 35 億で東北 1 位となった  
が変動するので制度の安定化を希望している。学校給食の半額や医療費の無  
償化、道路事業の充実などに活用させてもらっている。返礼品については、  
農産物で 7 割が米（はえぬき）5 万俵を農協に協力してもらって集めている。  
2～3 割はさくらんぼで季節商品になっている。

⑥病院も改革されて良くなったと言われているが現状をお聞きしたい。高松が発展す  
るように移転の必要な警察署を国道 287 沿いに持ってきてはどうか。

→まだまだ赤字だが、管理者の努力もあって患者が少しずつ増え、苦情も減っ  
てきている。西村山全体的に経営が大変で病院の体制を見直ししていく必要  
がある。建物の老朽化もあり、西村山全体で連携してサテライト化するなど  
西村山の医療を守っていききたい。警察署と消防を一緒にして建てるなど移転  
改築をしかるべき場所を確保して持っていくことを考えていく。

⑦工業団地での寒河江市民の雇用者はどのくらいいるのか。工業用地の拡大はあるの  
かお聞きしたい。

→80 社あり約 4,000 人が雇用されている。4 割が寒河江市民、2 割が西村山、4  
割がそれ以外となっている。工業用地は残り少ないが、都市計画マスタープラ  
ンにより国道 287 のシェルター側にも広げる計画になっている。住宅地造成に  
ついても合わせて考えていかなければと思っている。

⑧デマンドタクシーを医療だけでなく買い物等でも使えるように検討してほしい。

→デマンドタクシーの利活用を充実させていくよう検討する。

⑨平野山の愛宕神社の環境整備は地区民でしているが、今年の豪雨で側溝等が壊れて  
いるのでアクセス道路の整備をお願いしたい。

→建設管理課で現場を確認して対応したい。

(担当課回答)

当該通路につきましては、高松財産区の土地に、清助新田振興会が整備した通  
路であり、市が整備することは困難と考えております。

⑩市道に格上げされている農道を除雪してほしい。冬場除雪されないため通学路の車  
通行が多くなり子どもたちが安全に登校できない。

→建設管理課で現場を確認して対応したい。

(担当課回答)

当該市道につきましては、農道が市道になったもので、道路構造が脆弱であるため、除雪車が入ることが困難であり、除雪車が入るためには道路構造の改良が必要となってきます。つきましては、町会の方から道路改良の要望をお願いいたします。道路改良後に除雪路線として対応します。